担当部課等名	都市整備課
まちづくりの方向性	3 交通環境と防災対策の向上
重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり
分野別方針	4 土地利用·都市基盤
実施計画事業	土地利用調整事業(No.37)

	力封 加力 到 4 工地利用·郁印基盆								
	実施計画事業 土地利用調整事業(No.37)								
			事業費 執行率(%)	総合評価					
01	一般経費(都市語	計画線引き	き見直し)		-	А			
02	開発等指導事業	ŧ			_	А			
03	都市計画審議会	:経費			45.2	А			
04									
05									
	課題 (箇条書き)	_							
総合	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B:妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C:事業全体を見直す必要がある D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)								
評価	説明 V	いずれの事業も、費用を抑え、効率よく実施している。							
			方向	性					
~	① 現状維持		②改善して町が実施	③改善して町以外	が実施 □	④廃止			
	意見等引き続き適切に事業を進めていく。								
			◎評価者[担	当主管部長]					
√	① 現状維持		②改善して町が実施	□ ③改善して町以外	が実施	④廃止			

適切に効率よく事業が行われているため、事業を継続していく。

意見等

E活の質の向上と定住人口の確保
「にのみやLife」の提案と発信
上地利用·都市基盤
境向上支援事業(No.38)
-

	実施計画事業 住環境向上支援事業(No.38)								
	予算事業名							総合評価	
01	住宅リフォーム具	助成:	事業				100.0	В	
02	地籍調査事業						53.3	D	
03									
04									
05									
	課題 (箇条書き)								
総合評	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)								
評価		住宅リフォームは、他制度との整理、統廃合を検討する必要がある。 地籍調査事業については、相続により地権者照会が困難となっており、事業の進め方を 再検討する。							
				方向	性				
	① 現状維持		J	②改善して町が実施		③改善して町以外	が実施	④廃止	
	意見等 各事業のあり方を再検討する。								
				◎評価者[担	当主管	管部長]			
	① 現状維持		/	②改善して町が実施		③改善して町以外	が実施	④廃止	

◎評価者[担当主管部長]							
① 現状維持	✓	②改善して町が実施		③改善して町以外が実施		④廃止	
意見等		ームは、今後のあり方を 『業については、事業の					

	担当部課等名 都市整備課							
ま	ちづくりの方向性	-	_					
	重点的方針	_						
	分野別方針	4 土地	利用·都市基盤					
	実施計画事業	駅周辺	整備計画事業(No.41)			_		
			予算事業名		事業費執行率(%)	総合評価		
01	駅周辺整備事業	*			81.8	В		
02	南北駅前広場及	び南北ケ	念ポープレ等維持管理事	業	98.7	А		
03	自転車等対策事	業			96.3	А		
04								
05								
	課題 (箇条書き)	_						
	1							
総合	A:妥当性、有効 B:妥当性・有効 C:事業全体を見 D:事業継続の必	性・効率性 L直す必要		き事業を推進する 進する		A		
評価		必要最小[施していく		業を実施しているため、引	き続き適切に	維持管理を実		
			方向	性				
√	① 現状維持		②改善して町が実施	□ ③改善して町以外	が実施 □	④廃止		
	意見等 公共施設の再配置と合わせて、駅周辺の整備を検討する。							
	◎評価者[担当主管部長]							
√	① 現状維持		②改善して町が実施	□③改善して町以外	が実施	④廃止		
	意見等 引き続き町の玄関である駅前の維持管理に努めるとともに北口駅前周辺の整備について 検討していく。							

担当部課等名	都市整備課
まちづくりの方向性	3 交通環境と防災対策の向上
重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり
分野別方針	4 土地利用·都市基盤
実施計画事業	道路整備·管理事業(No.43)

		予算事業名					
01	土木管理経費		99.9	А			
02	道路新設改良事	事業	3.6	С			
03	道路維持管理網	81.8	А				
04	狭あい道路等拡	94.2	А				
05	河川維持管理網	93.3	А				
	課題 (箇条書き)	圣費の確保 い理解が得られ	ぴない。				

終	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)					
	説明	説明 道路や河川の維持管理は費用を抑えながら、効率的に実施されている。 拡幅や狭あい事業は、地権者の状況を確認しながら適切に実施していく。				

	方向性								
>	① 現状維持		②改善して町が実施		③改善して町以外が実施		④廃止		
意見等引き続き効率			率的に事業を推進してい	く。					

	◎評価者[担当主管部長]							
					- · · · · - <u>-</u>			
✓	① 現状維持		②改善して町が実施		③改善して町以外が実施		④廃止	
	意見等引き続き、優先順位を付けながら町道や河川の適切な維持管理を実施していく。						いく。	

東敦東紫荻年シート(亚出90年度宝徳)

		事務争業評価ンート(平成28年度美額)					
担	当部課等名	都市整備課					
まち	づくりの方向性	2 環境と風景が息づくまちづくり 3 交通環境と防災対策の向上					
<u>.</u>	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり 3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづく						
).	分野別方針	4 土地利用·都市基盤					
実	施計画事業	公園整備·管理事業(No.46)					
	予算事業名 事業費 執行率(%)						
01 4	01 公園等維持管理運営経費 96.6 96.6						
02 4	2 公園等整備事業 77.5 A						

02 公人が記しますない「マッマーこうマックーことにあって信号して」でありって															
	分野別方針	4	土地和	利用·都	『市基盤	监									
	実施計画事業	公	園整備	前•管理	事業()	No.46)									
	予算事業名 事業費 執行率(%)								総合評価						
01	01 公園等維持管理運営経費 96.6								6.6	В					
02	公園等整備事業												77	7.5	А
03															
04															
05															
	Am Har	公園	愛護	会等の)地域	ボランテ	イア	の高	齢化	Ł。					
	課題 (箇条書き)	・住民	是要望	や施設	设維持	のための)予	算確何	呆。						
	(E)(E)														
	A:妥当性、有效									進する	3				
総	B:妥当性・有効 C:事業全体を見				が、一i	部改善し	推ì	進する)						В
合	D:事業継続の	必要性	がない	ハ(休止	:•廃止	()									
評														-	
価	説明)場として 進を検託						推持管	管理に多	らめ、公	園愛護会等
			,,,,		7,1					., .,	•				
						方	向'	性							
~	① 現状維持			②改善	善して 町	丁が実施			3	改善し	して田	丁以外	が実施	<u>i</u>	④廃止
		V I=1		√-→+Hn →	7)2/1/4	1+ .H. 4-		%(3	* - 1	1 10 11	□ +⁄		<i>∧ 1</i>	→ 日 <i>国</i>	生に去さっ
	公園施設の定期又は随時点検を今後も実施し、利用者の安全確保を最優先に考える。 意見等 また、利用者の多い公園を充実させるため、利用の少ない公園を廃止するなど既存公[
	の利用状況を確認し、公園の統廃合計画を策定する。														
	 ◎評価者[担当主管部長]														

	◎評価者[担当主管部長]							
V	① 現状維持			②改善して町が実施		③改善して町以外が実施		④廃止
	引き続き、公園施設の適切な維持管理を実施するとともに「公園愛護会」等、地域ボランティア活動の推進を検討する。児童遊園地、こどもの広場については、統廃合に向けた見直しに着手し、その結果により必要に応じた公園整備を推進していく。							

担当部課等名	都市整備課
まちづくりの方向性	2 環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり
分野別方針	4 土地利用·都市基盤
実施計画事業	自然保護事業(No.47)

		予算事業名	事業費執行率(%)	総合評価	
01	緑地等維持管理	緑地等維持管理経費			
02					
03					
04					
05					
	din 19-4	・民間緑地の移管などによる維持管理費の増加。			
課題 (箇条書き)		・自然保護奨励金の対象地が減少している。			
	(E) (E)	・保存樹木が年々減少している。			

総合	B:妥当性·有效 C:事業全体を見	が性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する 性・効率性は良いが、一部改善し推進する 見直す必要がある 必要性がない(休止・廃止)	В
評価	説明	町から保存樹木の補助金、県から自然保護奨励金を交付し、緑地の保が、今後、民間緑地が町へ寄付され緑地が増加することに対し、維持管理る必要がある。	

	方向性								
>	① 現状維持		②改善して町が実施		③改善して町以外が実施		④廃止		
					区域内の山林等の所有者 奨励金の交付が必要であ		、保護奨励金		

	◎評価者[担当主管部長]								
>	① 現状維持		②改善して町が実施		③改善して町以外が実施		④廃止		
			录地については、今後も糸 緑地についても保全を推		に維持管理を実施し、保全 らよう努めていく。	に努め	53.		

担当部課等名	都市整備課
まちづくりの方向性	3 交通環境と防災対策の向上
重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり
分野別方針	4 土地利用·都市基盤
実施計画事業	緑と花いっぱい推進事業(No.48)

		予算事業名	事業費執行率(%)	総合評価
01	緑化推進事業		91.6	А
02				
03				
04				
05				
	課題 (箇条書き)	・植栽後の水やりなど、継続してボランティアをお願いする。・地域ボランティアの高齢化。	必要がある。	

	B:妥当性・有効 C:事業全体を見	が性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する性・効率性は良いが、一部改善し推進する 見直す必要がある 必要性がない(休止・廃止)	A
評価	説明	花いっぱい運動は、植栽の維持管理をボランティア活動によって実施さ は軽減されている。	れ、事業コスト

	方向性								
>	① 現状維持		②改善して町が実施		③改善して町以外が実施		④廃止		
	意見等	従来、協働 していること に努める。	で行っていたボランティン から、ボランティア参加を	ア等の 者の増	高齢化により、参加団体、ス 加を目指した上で現状を維	ドランラ 隹持し、	ティア数が減少 町内の緑化		

	◎評価者[担当主管部長]									
✓	① 現状維持		②改善して町が実施		③改善して町以外が実施		④廃止			
	意見等		業を継続し、町内の緑化 めの推進を図る。	公に努め	うるとともに、ボランティア参	加者の)増加と地域			

担当部課等名		都市整備課				
まちづくりの方向性		3 交通環境と防災対策の向上				
	重点的方針	3-1 災害や犯罪に備えるまちまちづくり				
	分野別方針	5 環境•防災				
	実施計画事業	耐震相談·診断事業(No.60)				
	予算事業名				事業費 執行率(%)	総合評価
01	耐震診断等事業				29.7	В
02						
03						
04						
05						
	・利用実績が低い					
総合評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B:妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C:事業全体を見直す必要がある D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)					В
	説明	助成に関しては、町民が住宅の耐震化に踏み切るきっかけとなるため有効であるが、より町民の防災意識の向上を図るため、制度周知及び耐震相談会の実施方法について改善者する必要がある。				
方向性						
>	① 現状維持		②改善して町が実施	□ ③改善して町以外	が実施 □	④廃止
周知に関しては、これまでの広報誌やホームページに加えて、イベント等を活用したを実施する。耐震相談会の実施方法については、建築士事務所協会と協議しなが効かつ効率的な運用に努める。						
◎評価者[担当主管部長]						
>	① 現状維持		②改善して町が実施	□ ③改善して町以外	が実施	④廃止
		町内の耐震化率向上のため、周知方法を工夫し申請件数の増加を目指す。 また、耐震改修補助のあり方についても周辺市町の状況を見ながら検討する。				